

【単年度事業評価様式】

港南区地域子育て支援拠点事業
令和6年度重点目標評価結果・令和7年度重点目標

事業実施期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日(4年度目／5か年度)
事業の実施者	特定非営利活動法人ちゅーりっぷ 港南区こども家庭支援課
事業目的	市民が安心して子どもを生み育て、子育てに喜びを感じることができる社会環境を形成し、子育てを地域全体で支援する地域力の創出に寄与することを目的とします。 【事業・施設運営の基本理念】 1 港南区における、地域による子育て支援の拠点施設としての運営 2 子どもの視点に立ち、すべての就学前児童及びその養育者、並びに子育てに関する支援活動を行う者に開かれた運営 3 子どもと家庭を支援する各種の行政等機関・地域等との連携を図る運営 4 利用者の意見、子育てをめぐる社会情勢、市民ニーズの変化に柔軟に対応できる運営 5 子ども及びその養育者の育ちを支援するとともに、養育者自身が事業の担い手として関わることのできる視点に立った運営 6 地域の人と人とのつながりを広げ、地域ぐるみの子育て支援を目指す運営
事業の内容	1 乳幼児の遊びと育ちの場及びその養育者の交流の場の提供(親子の居場所事業) 2 子育てに関する相談及び関係機関との連携に関すること(子育て相談事業) 3 子育てに関する情報の収集及び提供に関すること(情報収集・提供事業) 4 子育てに関する支援活動を行う者同士の連携に関すること(支援者ネットワーク事業) 5 子育てに関する支援活動を行う者の育成、支援に関すること(人材育成、活動支援事業) 6 地域の住民同士で子どもを預け、預かる支え合いの促進に関すること(横浜子育てサポートシステム区支部事務局運営事業) 7 子育て家庭のニーズに応じた施設・事業等の利用の支援に関すること(利用者支援事業)
事業の評価実施方法及び評価結果の公表方法	1 今年度の取組状況や利用者アンケート結果等をもとに、協働契約書中の役割分担表の項目に沿って設定した、今年度の達成目標のうち、当該年度に特に重点的に取り組む達成目標である「重点目標」について、以下の通り、相互振り返りを踏まえた取組成果と課題を公表します。 2 今年度の取組状況や成果、課題を踏まえ、次年度の重点目標を公表します。

令和6年度重点目標の評価

令和6年度重点目標	・安心して子育てができる地域を目指し、多様な子育て家庭がつながり、支え合える拠点となる。 ・子育てにやさしいまちづくりのために、ネットワークを生かして地域が子育てを見守る風土を築く。
取組内容	・妊娠期から拠点の取り組みに参加することで出産後すぐに拠点を頼れる場所と認知してもらう。 ・父親・多胎児・外国籍・発達に心配のある家庭などテーマ別の企画を立て仲間づくりを図る。 ・港南区子育て連絡会の運営に拠点が事務局として関わり、地域の理解を深める。 ・区と協力して地域の人たちに子育ての現状を伝え、多くの人に拠点の機能を知ってもらう。
取組の成果	・沐浴体験・プチ体験など妊娠期企画を実施したことにより、出産後に拠点への利用開始が早まった。 ・テーマ別企画を実施した結果父親の利用数が昨年度を超え相談件数も増えた。 ・港南区子育て連絡会には新規団体も拠点が誘致し、ネットワークの輪が広がった。 ・子育て支援者や民生委員児童委員など拠点との距離が縮まり、連携が取れるようになった。
取組の課題	・サテライトが開所したことで両拠点が機能しながら安心できる地域を作り上げていく必要がある。 ・区内の子育て支援がよりニーズに合ったものになるよう関係機関と検討する必要がある。

次年度重点目標

令和7年度 重点目標	・子どもが健やかに育つために子育て家庭がつながり、親子がかけがえのない時を安心して過ごせる居場所となるよう運営する。 ・地域のネットワークを強化し、多世代がつながることで親子が地域を知り、子育てにやさしいまちづくりをすすめる。
取組内容	・利用者アンケートを実施し、区内の子育てニーズの調査結果を共有し事業に活かす。 ・利用者ニーズを参考に運営を工夫し、親子が楽しく過ごせる居場所となるよう心がける。 ・港南区子育て連絡会の事務局的作用を担い、多くの子育て支援関係者がつながれるよう取り組む。 ・地域の関係者と協力して、より子育て家庭が地域とつながれるよう連携をしていく。